

Title	臨床哲学研究会の記録 [第4号]
Author(s)	
Citation	臨床哲学. 2002, 4, p. 142-143
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/6318
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

臨床哲学研究会の記録

《研究会》

第1回 (1995.10.25)

鷺田清一 (大阪大学教授・倫理学) :
《苦しむ者》(homo patiens) としての人間

第2回 (1995.11.30)

中岡成文 (大阪大学教授・倫理学) :
臨床哲学はどのようなフィールドで
働けるか
入江幸男 (大阪大学助教授・哲学) :
ボランティア・ネットワークと
新しい〈人権〉概念の可能性

第3回 (1996.4.25)

フリー・ディスカッション

第4回 (1996.5.17)

川本隆史 (跡見学園女子大学教授・倫理学) :
関東大震災と日本の倫理学
——四つの症例研究

第5回 (1996.5.30)

池川清子 (北海道医療大学教授・看護学) :
看護——生きられる世界からの挑戦

第6回 (1996.6.20)

堀一人 (大阪府立刀根山高校教諭) :
「おかわりクラブ」の実験から
——職業選 択から自己実現への道筋

第7回 (1996.9.26)

鷺田清一・中岡成文 : 哲学臨床の可能性

第8回 (1996.10.17)

小松和彦 (大阪大学教授・文化人類学) :
「癒し」の民俗学的研究

第9回 (1997.1.23)

荒木浩 (大阪大学助教授・国文学) :
「心」の分節——中世日本文学における
〈書くこと〉と〈癒し〉

第10回 (1997.7.3)

鷺田清一 : 臨床哲学事始め
山口修 (大阪大学教授・音楽学) : 音と身

第11回 (1997.9.25)

テーマ「看護の現場から」
伊藤悠子 (芦原病院看護婦) :
Fever phobia の克服に向けて
——Nightingale 看護論に依拠した小児
科外来における実践から
西川勝 (PL病院看護士) :
臨床看護の現場から

第12回 (1997.11.27)

小林 愛 (奈良市社会福祉協議会・音楽療法推進室) :
音楽療法をめぐって

第13回 (1998.7.2)

パネルディスカッション「学校を考える
——『不登校』という現象を通して」
提題者 : 栗田隆子 (臨床哲学・博士前期課程)
寺田俊郎 (臨床哲学・博士前期課程)
畑 英里 (臨床哲学・研究生)

第14回 (1998.9.24)

山田 潤 (大阪府立今宮工業高校定時制教諭) :
子どもの現在 学校の現在
——増え続ける不登校の問いかけるもの

第15回 (1998.12.12)

パネルディスカッション
「学校の現在と不在——哲学の現場から
〈不登校〉現象を考える」
提題者 : 栗田隆子 (臨床哲学・博士前期課程)
寺田俊郎 (臨床哲学・博士前期課程)
畑 英里 (臨床哲学・研究生)

第16回 (1999.4.17)

浜田寿美男 (花園大学教授・発達心理学) :
生きるかたちを伝える場としての学校

第17回 (2000.2.19)

テーマ「哲学教育の可能性と不可能性
——高校の授業から」

堀 一人 (刀根山高校教員)

大塚賢司 (同志社高校教員)

第18回 (2000.7.1)

中島義道 (電気通信大学教授) :
哲学の教育——対話のある社会へ

第19回 (2001.7.14)

西村ユミ (日本赤十字看護大学) :

臨床のいとなみへのまなざし

武田保江 (臨床哲学・博士課程修了) :

「死体と出会った」エピソードをもとに

《公開シンポジウム》

第1回 (1996.12.13)

テーマ「哲学における〈現場〉」

熊野純彦 (東北大学助教授・倫理学) :

死と所有をめぐる

——〈臨床哲学〉への途上で

古東哲明 (広島大学教授・哲学) :

臨床の現場——内と外との交差点

池田清彦 (山梨大学教授・生物学) :

おまえのやっているのは哲学だ／おまえ

には哲学がない

第2回 (1997.2.21)

テーマ「ケアの哲学的問題」

川本隆史 (東北大学教授・倫理学) :

生きにくさのケア—フェミニスト

——セラピーを手がかりに

清水哲郎 (東北大学教授・哲学) :

緩和医療の現場

——QOLと方針決定のプロセス

コメンテーター：中野敏男 (東京外国語大
学教授・社会学)

第3回 (1998.2.20)

第一部

テーマ「女性におけるセルフをめぐる」

北川東子 (東京大学) : 孤立コンプレックス

吉澤夏子 (日本女子大学) : 親密な関係性

コメンテーター：藤野寛 (高崎経済大学)

コーディネーター：霜田求 (大阪大学)

第二部

テーマ「国際結婚」

山口一郎 (東洋大学) :

ドイツと日本のあいだで

——日常としての文化差

嘉本伊都子 (国際日本文化研究センター) :

国際結婚とネーション・ビルディング

コメンテーター：浜野研三 (名古屋工業大学)

コメンテーター：熊野純彦 (東北大学)

コーディネーター：田中朋弘 (琉球大学)